

電工の稼働率向上

関西電力工事従事高所作業員調査(関電日報データ)

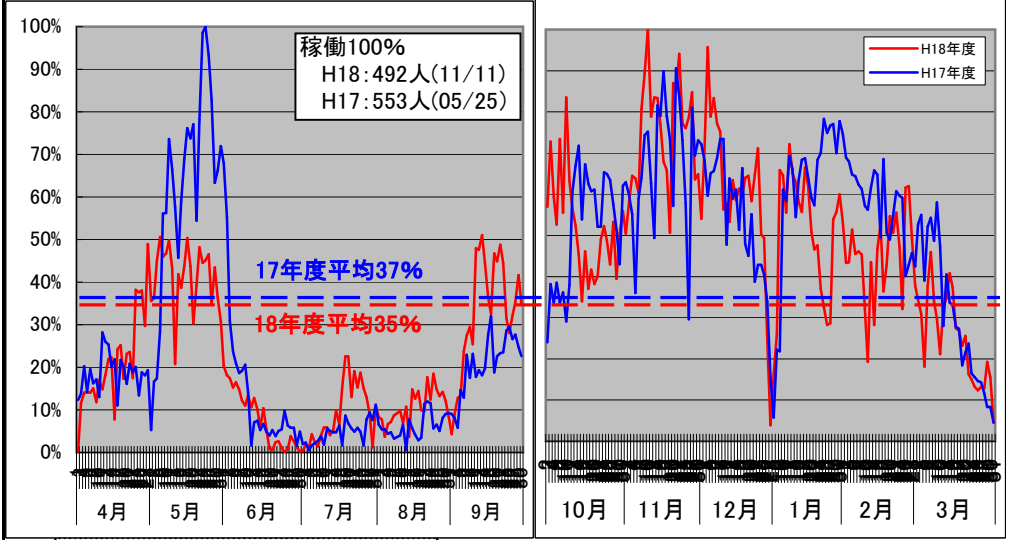
『調査結果』 拡充・改良・補償金・支持物修繕・電線修繕・碍子修繕・電線付属品修繕工事
(単契・点検・塗装・鋼管内面補修・ホルト対策・その他修繕工事を除く)

【月別稼働人数】 (単位:人)

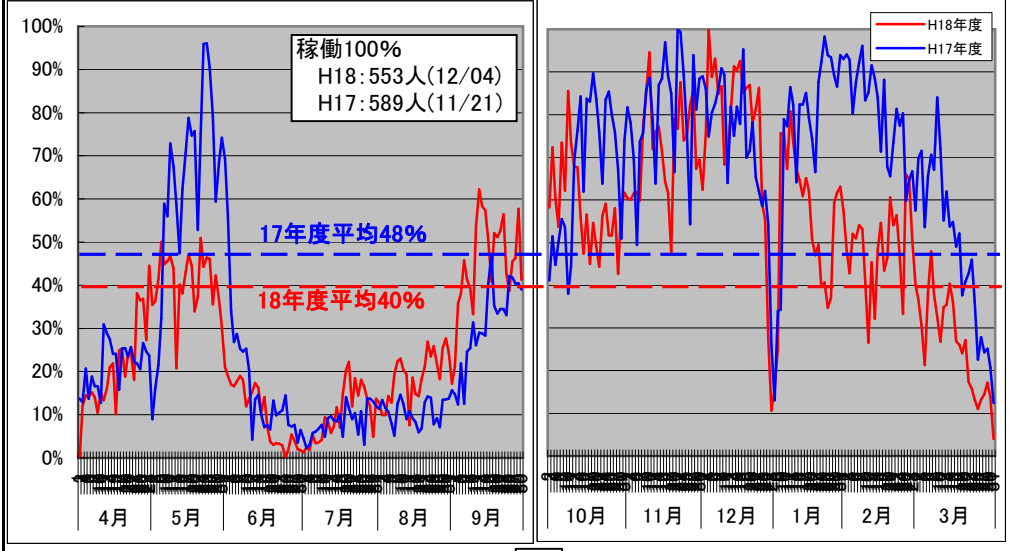
職種	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(平均)
		所定日数	25	23	26	25	24	24	25	24	23	23	23	
H17 架線	合計数	2733	9063	2056	668	876	3091	8043	10466	8050	8076	8222	4683	66027
	日平均	109	394	79	27	37	129	322	436	350	351	357	180	227
	高所	合計数	3361	9724	2798	1264	1600	4827	10991	13270	11471	10849	12030	8152
	日平均	134	423	108	51	67	201	440	553	499	472	523	314	310
H18 架線	合計数	3042	5781	1090	1244	1369	4394	7793	8361	7750	4222	4860		49906
	日平均	127	241	42	50	57	183	312	348	337	184	211		188
	高所	合計数	3351	6407	1544	1535	2671	6667	10032	9788	10955	6024	6035	
	日平均	140	267	59	61	111	278	401	408	476	262	262		245

(日平均人数)=(月稼働合計数)/(所定労働日数) とする
 ※所定労働日: 日曜・祝祭日・盆(3日)と年末年始(6日)を除いた日

【稼働率分布】
 架線電工 17~18年度の日最大稼働人数を100%とした、所定労働日の稼働率



高所作業員(電工+組立工)



- ・4月の稼働率は17年度・18年度とも低い。17年度は5月の稼働率が高かった。
- ・7月中旬~9月の稼働率は17年度より上がっているが、夏枯れ傾向は続いている。
- ・1月~3月の稼働率が下がっている。